

東北大学 総合地域医療研修センター 支援プロジェクト

医学系研究科・歯学研究科・東北大学病院・加齢医学研究所

平成25年3月9日 東北大学災害復興新生研究機構シンポジウム



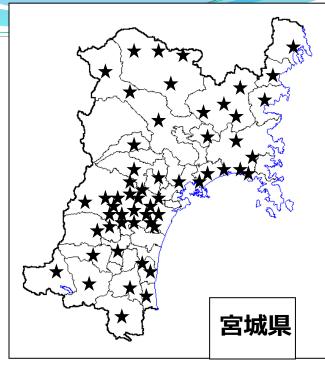
東北大学医学系研究科・東北大学病院の

地域医療への貢献

東北大学



平成22年3月東北大学病院調査



平成 17-21 年度 東北大学から関連病院への人事異動状況要約

	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度
要請数	537	561	294	409	307
派遣数	150	143	145	163	119
応需率	28%	26%	49%	39%	39%

2※H18 までは要請数取りまとめを年 2 回集計。H19 年度より年 1 回に変更

H21 年度	要請 307	派遣 119	応需率 39%

地区別	北海道	青森	岩手	秋田	仙台	宮城	山形	福島	その他
要請数	2	36	46	4	64	104	20	31	_
派遣数	0	7	19	2	38	37	7	9	_
(全病院数)	620	103	94	77	14	44	69	143	-
(要請病院数)	1	13	10	3	4	5	13	14	-

診療科別	内科	外科	小児科	産婦人科	麻酔科	精神科
要請数	80	76	15	17	11	17
派遣数	19	41	6	9	4	5



◇東日本大震災における貢献

- ・被災病院からの患者の受入れ、県外への患者搬送
- ・県内外への医師派遣・医療物資の提供
- ・医薬品、医用材料等の確保

医療物資の搬送の様子



被災地での患者搬送



ドクターヘリによる患者受入れ





東日本大震災発生直後から2か月間の被災地への医師派遣数

●診療科別医師派遣数(3月11日~5月10日)

\backslash	診療科名	計
1	循環器内科	67
2	感染症科	5
3	腎·高血圧·内分泌科	19
4	血液·免疫科	20
5	糖尿病代謝科	24
6	消化器内科	118
7	老年科	2 17
8	漢方内科	17
9	心療内科	3 63
10	呼吸器内科	
11	腫瘍内科	26
12	第一外科 第二外科	41
13	第二外科	89 7
14	心臓血管外科	
15	整形外科	51
16	形成外科	16
17	麻酔科	0 1
18	緩和医療科	1
19	呼吸器外科	3 70
20	産婦人科	
21	泌尿器科	25
22	神経内科	27
	脳神経外科	58
24	脳血管内治療科	0

$\overline{}$	診療科名	計
25		60
26		50
27	遺伝科	6
28	小児外科/小児腫瘍外科	10
29	皮膚科	47
30	眼科	66
31	耳鼻咽喉·頭頸部外科	19
32	肢体不自由リハ科	3
33		1
34	内部障害リハ科	6
35		7
36	放射線治療科/放射線診断科	0
37		
	検査部/感染管理室	6
	病理部	8
40	輸血部	0
41	高度救命救急センター	38
42	リハビリテーション部	2
43	総合診療部	3 2
44	血液浄化療法部	2
45	卒後研修センター	5
46	歯科	473
47	生体システム生理学(医)	1
48	脳機能開発研究分野(加齢研)	1

|--|



東北地区の医療の現状と課題

- I.従来より地域医療に携わる医療人が不足
- Ⅱ.地域で最新の医療技術・知識を習得する機会が不足
- Ⅲ.震災により被災地の医療から離れる医療人が増加



- ・被災地からの医療人を受け入れ、最新の医療の 研修を提供する場が必要
- ・地域医療に携わる人材を育成する場が必要



総合地域医療研修センターの目的

I. 被災地の医療人材の受け入れと最新医療の研修の場の提供(循環型人材育成と還元)

Ⅱ.実践的災害医療学の確立と地域・災害医療に携わる人材の養成

総合地域医療研修センター

①被災地医療人の受入れ・再教育(循環) ②災害医学の確立・教育 目的



宮城県女性医師支援センター ●詳しくはこちら

活動報告 医療人教育

総合地域 医療研修センター 運営委員会

運営方針・人事・予算 責任者会議

総合地域 医療研修センター 支援室会議

教育•研修企画 実務者会議

の雇用

クリニカル スキルスラ 運営委員会

> シミュレーター 研修等運営•管理 実務者会議

地域医療人の 技術向上・生涯教育



女性医師復職支援



地域開放型スキルスラボ



- ・卒前臨床教育の充実
- ・研修生・院内医療人の教育
- ・医療安全に向けた教育と、その向上
- ・地域医療人の技術の向上
- ・生涯教育の場と機会の提供
- ・在宅医療を含めた地域医療へ貢献
- ・地域基盤型教育の整備と質の向上



平成24年度の活動(Ⅰ)

- I. 被災地の医療人材の受け入れと最新医療の研修実施
- ①地域・災害教育用医師、高度専門職業人、技術支援者雇用
- ②各種研修会の実施
- ③教育用・遠隔診断用病理システム構成図
- 4総合地域医療研修センターの広報活動

①地域·災害教育用医師、高度専門職業人、 技術支援者雇用

- 総合地域医療研修センター教員雇用 教授1、准教授2、助教2、助手1
- 被災地医療人雇用

石巻:医師1名、看護師1名、薬剤師2名

気仙沼:医師1名、薬剤師1名、

福島:看護師1名、診療放射線技師1名、歯科衛生

士1名

石巻市立病院とは人事交流制度を新たに設定し、薬 剤師1名は、制度に基づく雇用となっている。



②各種研修会の実施

支援セミナー研修センター

漢方研修会のご案内



漢方内科では日常診療に役立つ漢方薬の使い方から、災害時、急性期診療に役立つ漢方関連の勉強会を開催致します。 院内外から医師、研修医、医学部生、看護師、看護学生、 薬剤師、薬学部学生の方々のご参加を広くお待ちしています。



第1回

災害と漢方 の関わり





東北大学大学院医学系研究科 先進漢方治療医学講座 講師 高山真

第 2 回 9 月 28 日 - 急性期医療における漢方、救急医療の立場から (秋田大学大学院医学系研究科 病態制御医学教急・集中治療医学講座 准教授 中永 士師明 先生)

第3回11月9日 はじめての漢方診療、風邪に対する漢方処方ほか (福島県立医科大学会津医療センター準備室(東洋医学)教授 三潴 忠道 先生)

第4回2月頃 女性のライフスタイル、漢方との関わり (東北大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学分野 准教授 杉山 隆 先生)

- → 平成 24 年 7月13 日 (金) 18:10 ~ 19:10
- ☎ 臨床講義棟 1 階 臨床小講堂



連絡先:東北大学病院 漢方内科(担当:高山) TEL: 022-717-7185 E-mail: tatahara1492@gmail.com

日本東洋医学会東北支部会より

本会参加者には日本東洋医学会の認定医・専門医更新点数が加算されます。

(3回以上の出席で10点、3回未満で5点)

仙台ECCトレーニングサイト AHA BLSヘルスケアプロバイダー コース開催のお知らせ

- → ガイドライン2010対応日本語版DVDを用いてコース を開催しています。
- ▶ 原則 毎週水曜日13:30~18:30
- ▶ 土・日は1-2回/月で開催します。
- ▶ 艮陵会館・東北大学スキルスラボ (SIMSTAR) での定点開催



Association

▶ 詳しくは「仙台 AHA」で検索

Learn and Live ...

- ▶ 申込みは「日本ACLS協会」のHPからお願いします。
- ▶ 受講料13,000円(カード発行料・コース運営費等)
- ➤ "仙台ECCトレーニングサイト"のコースは、東北大学総合地域医療研修センターの支援のもと、 "NPO法人救命救急と医療安全を学び実践する会"が管理・運営しています。

仙台ECCトレーニングサイト 問い合わせ用メールアドレス npo_alpen@wm.pdx.ne.jp



NEW SimNight

7~9月分開催のお知らせ

毎回シナリオは異なります!!

内 容:ER/Critical Careのシナリオベースシミュレーション

会 場:艮陵会館スキルズラボ地下1階

時 間:19:00 ~ 服装:ラフな格好でどうぞ

参加費:無料(いずれ有料になるかも)

参加資格:医療従事者(学生は5-6年生以上推奨)

申 込:entomo@med.tohoku.ac.jp まで以下につきメールして下さい。

「希望日(複数可),氏名,所属,職種,臨床経験年数,

経験したい傷病・急変の内容など」

開催予定日

7月; (3日・5日は終了)10(火) 17(火) 24(火) 26(木)

8月;2(木) 7(火) 16(木) 21(火) 28(火)

9月;4(火) 6(木) 11(火) 13(木) 18(火) 25(火) 申込みが3名未満の場合は、中止にさせていただくことがあります。





50インチ大画面でモニター/画像/12誘導/ エコーなどを表示!!ビデオ反省会も可能!!

ファシリテーター/インストラクター

東北大学大学院医学系研究科総合地域医療研修センター 遠藤 智之 連絡先: entomo@med.tohoku.ac.jp

急変対応シミュレーション SIMULATION OF CRISIS RESOURCE MANAGEMENT



略称SCRUM(スクラム)開催のお知らせ

2012年度開催予定 (開催者の都合により変更になる可能性があります)

7/8(日) 8/5(日) 9/2(日) 10/14(日) 11/11(日)

12/2(日) 1/6(日) 2/10(日) 3/10(日)

時 間: 13:15~15:15 の2時間(要望に応じて延長もあり)

場 所: 艮陵会館・東北大学スキルスラボ(SIMSTAR)

地下1階救急蘇生シミュレーション室

SimMan3Gを使用、50インチ大画面をモニターとして使用 画像/12誘導などを表示可能。除細動器、救急カートなど常設

受講者: 施設毎に受け付けます。

人数は10人以上から、最大20人まで(目安です)

対 象: 医師, 歯科医師, 看護師, その他の職種

*2年以内に心肺蘇生法・AEDのトレーニングを受けて

いることが望ましい。

条件: Dr·Ns間のコミュニケーション強化のため、医師2名以上必須です

受講費: 消耗品に関してのみ実費負担をお願いします。

服装等: 動きやすい格好

シナリオ:1シナリオ約30~40分、最大4シナリオ

【例】致死性不整脈(VFなど)、肺塞栓、脳卒中、アナフィラキシー、

大量出血, 窒息 等

ファシリテーター/インストラクター

東北大学総合地域医療研修センター 遠藤 智之

(救急医学会専門医、循環器学会専門医、AHA仙台ECCトレーニングサイト代表)

申込みはEメールでのみ受け付けます。 担当:遠藤智之まで

申込みアドレス: entomo@med.tohoku.ac.jp

申込みいただいたメールアドレスに、申込みフォームファイルを添付し返信 させていただきます。そちらに記入し再度メールしていただき申込み完了と なります(この申込み方法は、今後変更になる可能性があります)。



緊急気道管理トレーニング

2012年度開催予定

7/8(日) 8/5(日) 9/2(日) 10/14(日) 11/11(日) 12/2(日) 1/6(日) 2/10(日) 3/10(日)

時 間: 9:00~11:30 の2.5時間(多少の延長あり)

場 所: 艮陵会館スキルズラボ地下1階

救急蘇生シミュレーション室

環 境: SimMan3G他のシミュレーターを使用、ビデオ喉頭鏡、

エアウェイスコープ,ジェットベンチレーター(TTJV),

LMA, GEB, チューブエクスチェンジャー,

簡易気管支鏡などを用いて気道管理困難症に対する

気道管理手技を学びます。

受講者: 5~10人(目安です)

対 象: 医師、歯科医師、看護師、救急救命士

条 件: 救急・麻酔・集中治療領域での従事者を優先致します。

受講料: 消耗品に関してのみ実費負担をお願いします。

服装等: 動きやすい格好







TTIV

LMA

AirWay Scope

申込みはEメールでのみ受け付けます。 担当:遠藤智之まで

申込みアドレス: entomo@med.tohoku.ac.jp

申込みいただいたメールアドレスに、申込みフォームファイルを添付し返信させていただきます。そちらに記入し再度メールしていただき申込み完了となります(この申込み方法は、今後変更になる可能性があります)。

急性心不全シミュレーション開催のお知らせ

2012年度開催予定 (開催者の都合により変更になる可能性があります)

8/4(土) 9/1(土) 10/13(土) ・・・11月以降は未定

時 間: 14:00~17:00 の3時間

場 所: 艮陵会館・東北大学スキルスラボ(SIMSTAR)

地下1階救急蘇生シミュレーション室

SimMan3Gを使用、50インチ大画面をモニターとして使用

画像/12誘導などを表示可能。除細動器、救急カートなど常設

受講者: 5~10人(目安です)

対象: 医師, 歯科医師, 看護師

日常臨床で急性心不全に遭遇する機会の多い方優先。

AHA ACLSプロバイダーコースを受けていることが望ましい。

服装等: 動きやすい格好

内容: 日本循環器学会ガイドラインを参考資料として、

「クリニカルシナリオ」を基にしたシミュレーションにより

急性心不全治療を学びます。

受講費: 消耗品に関してのみ実費負担をお願いします。

ファシリテーター/インストラクター

東北大学総合地域医療研修センター 遠藤 智之 他

(救急医学会専門医、循環器学会専門医、AHA仙台ECCトレーニングサイト代表)

申込みはEメールでのみ受け付けます。 担当:遠藤智之まで

申込みアドレス: entomo@med.tohoku.ac.jp

申込みいただいたメールアドレスに、申込みフォームファイルを添付し返信させていただきます。そちらに記入し再度メールしていただき申込み完了となります(この申込み方法は、今後変更になる可能性があります)。



シミュレーターを活用した 医療技術トレーニング研修









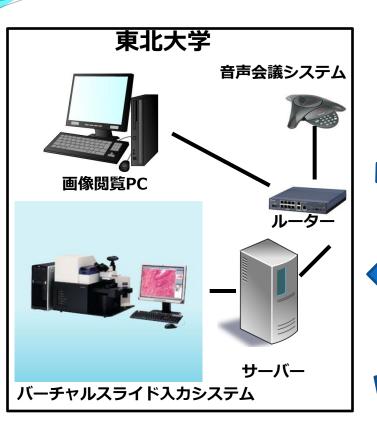








③教育用・遠隔診断用病理 システム構成図

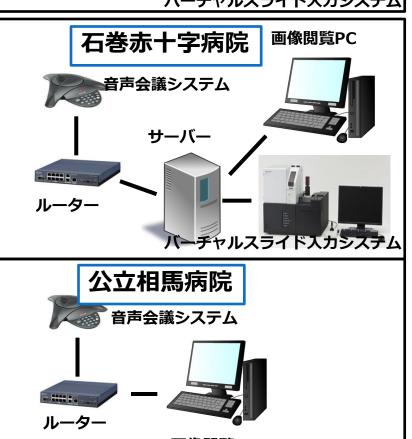


通信システム

<支援内容>

- 1. 臨床医への病理所見の解説
- 2. 細胞診検査士の細胞診教育
- 3. CPCによる臨床研修医の指導支援







その他各種研修会の実施

- 青森県八戸市民病院、八戸労災病院にて病理講習会
- 訪問歯科診療専門研修会
- 摂食・嚥下リハビリテーション専門研修会
- 出張スキルスラボ
- 動物を用いた外科手術トレーニング
- 被災地訪問看護師現任教育プログラム
- お口の健康相談会
- 震災時における歯科および歯科医療学が果たす役割
- 周術期口腔機能管理セミナー
- 臨床で働く看護師の実践・教育・研究に役立つ知識・スキルのアップデート講習会

など 各種研修会を実施

4 広報活動

- 開所式・見学会
- ・ホームページ
- 総合地域医療研修センター支援プロジェクトパンフレット
- スキルスラボ利用案内
- 宮城県医師会への広告





総合地域医療研修センターの本格稼動

5.11 艮陵協議会病院説明会において、関連病院の 医師向けに、スキルスラボ見学会を行い、センター の取組・施設を紹介。



スキルスラボの全体説明



救急シミュレーターを見学する 関連病院研修医



開所式記念講演会の開催

医師会、関連病院、訪問看護ステー 宮城県、東北厚生局、 ション、他大学等学外者を中心に案内し、センター及びスキ

ルスラボを紹介。



(日本医学教育 学会理事長) による記念講演



スキルスラボ見学会



学外医療機関42名、学内 65名、計107名が出席

2012.6.15河北新報記事

救急蘇生術な



平成24年度の活動(Ⅱ)

- Ⅱ. 新たな災害医療学の確立と地域・災害医療に携わる人材の養成
- ①災害医学講義、災害歯科医学講義の開講
- ②災害医学概論、災害医学セミナー、災害歯科医療学実践講義の開講
- ③被災地での災害医学実習
- ④災害医学研修会・講習会の開催
- ⑤災害医学に対応できる高度医療人養成



地域医療学生教育

宮城県との地域医療説明会







地域医療動機付け学習

・・・医学部2年生







被災地実習

- 全国の医学生・初期研修医から募集.
- 3/26-27、8/7-8、8/21-22の計3回.
- 各回定員8名.
- 実習地

石巻赤十字病院

(石巻市)

石巻市立病院雄勝診療所(石巻市)

気仙沼市立本吉病院

(気仙沼市)

南三陸診療所

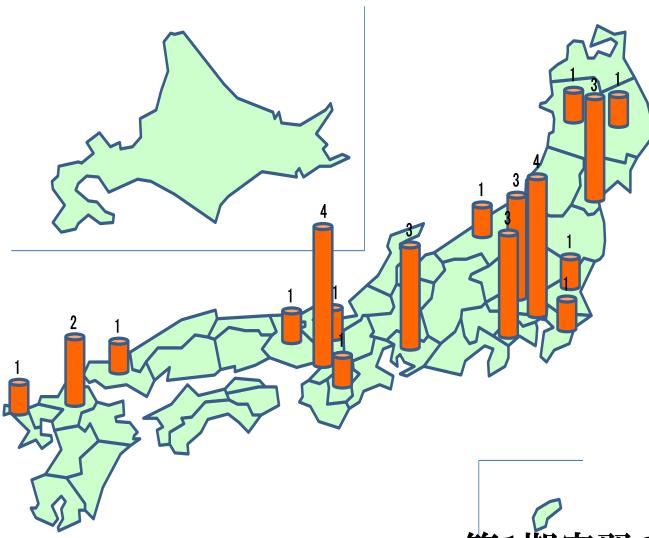
(南三陸町)

東北大学病院

(仙台市)



参加者の出身地

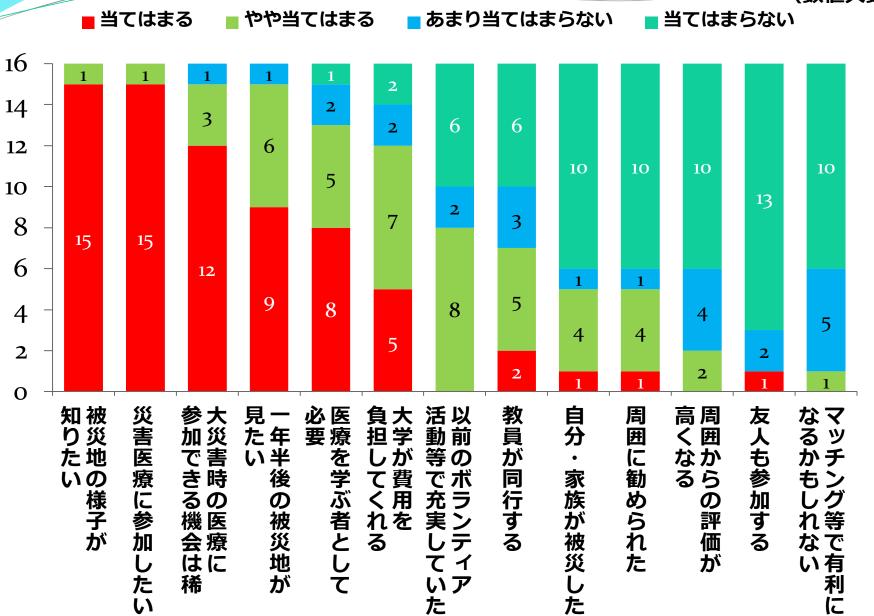


岩手	1
秋田	1
宮城	3
新潟	1
茨城	1 3 1 1 3 4 3 3
埼玉	3
千葉	1
東京	4
神奈川	3
愛知	3
京都	1
奈良	1
大阪	4
兵庫	1 4 1 1 2
山口	1
福岡	2
長崎	1

第1期実習の参加者より

参加動機

(数値人数)





実習風景











医学部講義

- 臨床講義通論
- 対象 医学部4年次学生
- 総合臨床ブロック「総合臨床医学 ―周術期医学、救急・災害医療、医療法規―」
- 救急医学分野はDMAT活動等、法医学分野は遺体検案・死因分析等、 外科系分野は外傷治療等、災害関連の講義を行う。
- 伊勢秀雄先生(石巻市立病院院長;客員教授)、石橋悟先生(石巻赤十字病院;臨床准教授)による災害医療の特別講義を行う。

石巻赤十字病院における災害時医療









大学院講義

- 災害医学概論
- 対象 大学院学生
- 10月3日(水)~1月23日(水)
- 毎週水曜日 18:00~
- この震災において、実際に災害医療現場で診療に携わった医療人の経験は極めて貴重であり、その経験を教育現場に直接届けることは極めて有効な災害医療学の実践となる。そこで本科目では震災で医療に携わった医療人(医師・コメディカル)がその経験に基づく実践的な災害医療の講義を行う。

また、<u>災害・救急医療を専門とする外部講師</u>を招聘し、系統的講義を実施する。さらに、東北大学に設置される<u>災害科学国際研究所の医療災害研究部門</u>と密接に連携し、高度で<u>専門的な災害医療講</u>養を行う。この実地的災害医療科目と専門的災害医療科目を組み合わせることにより、災害医療に対応できる医療人を養成する。



災害医学概論 講師陣

講師氏名	所属	担当
伊勢 秀雄	石巻市立病院院長(東北大学客員教授)	災害・地域医療学
大友 康裕	東京医科歯科大学救急災害医学 教授	国際災害医療学
森野 一真	山形県立中央病院救命救急センター	地域災害医療学
小井土雄一	国立病院機構 災害医療センター	災害医療学
近藤 久禎	国立病院機構 災害医療センター	災害医療学
諏訪部 章	岩手医科大学医学部 教授	災害検査医学
坂井 晃	福島医科大学教授	災害放射線学
石橋 悟	石巻赤十字病院 救命救急センター	地域災害医療学
服部 俊夫	東北大学災害科学国際研究所 教授	災害感染症学
加賀谷 豊	東北大学医学系研究科 教授	地域災害医療学
門間 典子	東北大学病院 看護部長	災害看護学
江川 新一	東北大学災害科学国際研究所 教授	災害医療国際協力学
富田博秋	東北大学災害科学国際研究所 教授	災害精神医学
伊藤 潔	東北大学災害科学国際研究所教授	災害産婦人科学

災害医学概論

講義

グループワーク



















女性医師復職支援・退職医師再生支援

宮城県医師会女性医師支援センターと連携し、出産・育児後の女性医師に対し、大学病院での再研修プログラムを提供し、復職を支援。

● 地域医療の従事を希望する退職予定勤務医に対し、大学病院での再研修プログラムを提供し、復職を支援。



今後の展望



震災復興・地域医療支援のため長期的に医療支援を行っていく